

# Library

らいぶらりー

図書館からのお知らせ

当麻町立図書館(☎84-2566)

ホームページ <http://db.net-bibai.co.jp/tohma/>

●休館日 毎週月曜日／年末年始／祝祭日(11／3を除く)  
特別整理期間

●開館時間 9時30分～17時15分(木曜日は11時～19時)

## 見て楽しい、やって楽しい園芸

心が躍る緑の季節の到来です。今回は園芸に関する本を紹介します。

近年、北海道に適した園芸の本が多く出版されています。図書館でも北海道にちなんだガーデニングや家庭菜園の本もよく読まれています。「上野砂由紀のガーデン花図鑑」、紫竹昭葉「北の国 花物語」のほか、北海道新聞社刊の「北で育てる魅力の花」、「よくわかる北海道の家庭菜園」、「北海道で育てるバラ」、「北海道で育てる宿根草」などがあります。

また、他にも「ファーストガーデニングガイド」、「初めての庭づくりBOOK」、「小さな庭と玄関前」、「実例ナチュラルガーデン」、「園芸大百科」、「園芸作業の便利帳」などガーデニングや園芸の図書が多くあります。

家庭菜園では学研の「有機・無農薬」シリーズのほか、「有機野菜ビックリ教室」、「どっさり収穫!家庭菜園」、「小さな畠の野菜づくり」、「家庭果樹の育て方」など読めば収穫が楽しみになる本がそろっています。

農業雑誌では「現代農業」、「NHK趣味の園芸」、「農耕と園芸」があります。

宮下奈都 (1967～)

Bookトリビア

今年の本屋大賞は北海道を舞台にした「羊と鋼の森」でした。その作者の宮下奈都さんは2004年に執筆した「静かな雨」が文學界新人賞佳作に入選したことから小説家デビューを果たし、その後、「スコーレNO.4」や「太陽のパスタ、豆のスープ」、「誰かが足りない」など大人だけではなく、ヤングアダルト世代にも人気となり、着実にファンを広げてきました。

2013年には、1年間北海道の新得町に家族5人で山村留学を経験し、また道内在住の作家・小路幸也との共著「つむじダブル」を手掛けるなど、福井県出身ながら北海道と縁の深い作家でもあります。

その他在館図書：「窓の向こうのガーシュワイン」、「終わらない歌」、「ふたつのしるし」など

## ピックアップ！今月の3冊



大きくなる日  
佐川光晴

どこかにありそうな町の、どこかにいそうな家族・横山家。そんな家族のありふれた日常の中に、かけがえのない大切な瞬間が詰まっている。横山家の歩みを中心に、人生の小さな転機を描く9つの連作成長物語。

紫竹おばあちゃんのときめきの花暮らし  
紫竹昭葉  
  
十勝の原野に約2500種の草花が咲き誇る「紫竹ガーデン」。テレビや雑誌でおなじみ・紫竹おばあちゃんが叶えた途方もない夢の結晶である「紫竹ガーデン」の四季を写真で追っていく一冊。

ジャバめし。  
白央篤司  
  
地元が恋しくなる「ジャバめし」は21世紀になっても健在！全国に広がる郷土のごはん、汁もの、めん、おやつまで、みんなが愛する楽しくて珍しい地元の味をレシピとともに紹介していく。

新刊書	
アンと青春	坂木司
今はちょっと、ついてないだけ	伊吹有喜
イラストレーションファイル 2016 上・下	
海の見える理髪店	荻原浩
うめ婆行状記	宇江佐真理
大橋鎮子と花森安治『暮しの手帖』二人三脚物語	塩澤実信
おめかしの引力	川上未映子
恩讐の鎮魂曲	中山七里
家事上手になれる本	
彼女に関する十二章	中島京子
神様のコドモ	山田悠介
暮らし上手のパンとスープ	小宮輝之
くらべてわかる哺乳類	
札幌アンダーソング3	小路幸也
サブマリン	伊坂幸太郎
辛夷の花	葉室麟
真実の檻	下村敦史
住んでみたい宇宙の話	竹内薰
タマゴマジック	恩田陸
小さな本の大きな世界	長田弘
天下一の軽口男	木下昌輝
長く使いたい暮らしの道具。	
橋を渡る	吉田修一
バビロンの秘文字3	堂場瞬一
バベル九朔	万城目学
毎日おいしい自家製びん詰め	ワタナベマキ
真夜中のパン屋さん5	大沼紀子
水木しげるの異界探訪記	水木しげる
老後親子破産	
我々の恋愛	いとうせいこう
新刊児童図書	
あつたかいな	くすのきしげのり
天と地の方程式3	富安陽子
こいのぼりぐんぐんこどもの日！	ますだゆうこ
賢女ひきいる魔法の旅は	ジョーンズ
シュヴァル	岡谷公二
チョコたろう	森絵都
手をつなごう	松居友
南極のスコット大佐とシャクルトン	佐々木マキ
ひろったらっぱ	新美南吉
よるのさかなやさん	山口マオ